

政務活動費 収支一覧

市民クラブ

年月日	科目	摘要	収入金額	支払金額	差引残高
30.04.10.	政務活動費 交付金収入	政務調査費交付金収入 《H30.4~H30.9(@30,000×6名×6カ月)	1,080,000		1,080,000
30.10.10	政務活動費交 付金収入	政務調査費交付金収入 《H30.10~H31.3(@30,000×6名×6カ月)	1,080,000		2,160,000
30.08.20	雑収入	預金利息	4		2,160,004
31.02.18	雑収入	預金利息	5		2,160,009
30.07.06	調査研究費	行政視察(8/20~22) 札幌市、恵庭市、小樽市 飛行機、宿泊代金		423,000	1,737,009
30.07.25	調査研究費	行政視察(8/20~22) 札幌市、恵庭市、小樽市 JR乗車券等料金		66,540	1,670,469
30.08.02	調査研究費	行政視察(8/20~22) 札幌市、恵庭市、小樽市 土産代		6,000	1,664,469
30.08.22	調査研究費	行政視察(8/20~22) 札幌市、恵庭市、小樽市 東京モルレル乗車料金		5,880	1,658,589
30.10.26	調査研究費	行政視察(11/6~8) 那覇港管理組合 ほか4件 飛行機、宿泊代金		328,264	1,330,325
30.10.26	調査研究費	行政視察(11/6~8) 那覇港管理組合 ほか4件 JR交通費		32,820	1,297,505
30.10.30	調査研究費	行政視察(11/6~8) 那覇港管理組合 ほか4件 土産代(那覇港管理組合、糸満市)		6,000	1,291,505
30.11.02	調査研究費	行政視察(11/6~8) 那覇港管理組合 ほか4件 土産代(沖縄観光コンベンションビューロー)		3,000	1,288,505
30.11.08	調査研究費	行政視察(11/6~8)那覇港管理組合 ほか4件 東京モルレルほか2件 交通費		13,550	1,274,955
30.09.10	研修費	地方議員研究会主催研修会参加費等(10/18)		5,648	1,269,307
30.10.15	研修費	地方議員研究会主催研修会参加費等(10/18)JR運賃		7,220	1,262,087
30.04.14	資料購入費	セキュリティソフト購入代		2,138	1,259,949
30.04.17	資料購入費	NEEDS CD-ROM 都市財政比較2017年版 購入代		43,200	1,216,749
31.01.15	資料購入費	参考図書購入代 現行自治六法		2,570	1,214,179
30.05.01	事務費	コピー用紙 KK A3 購入代		648	1,213,531
30.05.11	事務費	ゼロテープ購入代		259	1,213,272
30.07.25	事務費	インクカートリッジ購入代		3,207	1,210,065
31.02.22	事務費	蛍光ペン ほか4点購入代		4,041	1,206,024
			2,160,009	953,985	1,206,024

様式第6号(第5条第1項関係)

平成31年 3月31日

銚子市議会議長 地下 誠幸 様

会派名 市民クラブ

代表者氏名 根本 茂



政務活動費収支報告書

銚子市議会政務活動費の交付に関する条例第9条 第1項 第2項の規定により、  
次のとおり報告します。

1 収支報告の期間 平成30年4月分から平成31年 3月分まで

2 収入

区 分	金 額	備 考
政務活動費 交付金収入	2,160,000円	@30,000円×6名×12月
雑 収 入	9円	預金利息
計	2,160,009円	

3 支出

区 分	金 額	備 考
調査研究費	885,054円	行政視察に係る交通費等
研 修 費	12,868円	研修に係る交通費等
広報広聴費	円	
要請・陳情 活動費	円	
資料作成費	円	
資料購入費	47,908円	書籍購入費
事 務 費	8,155円	事務用消耗品購入費
計	953,985円	

4 収入支出差引残額 1,206,024円

注

- 1 「備考」欄には、主な内容を記入してください。
- 2 収入伝票、支出伝票及び視察等出張した場合にあっては出張概要報告書を添付してください。

## 領 収 書

発行: No. JJP0000485848

表示日: 2018年07月06日

下記、正に領収いたしました。

宛名	市民クラブ 様
金額	¥423,000— ※但し、航空券代・宿泊代等として
予約番号	JJP1AEYC08
旅行期間	2018年08月20日 ~ 2018年08月22日
決済日	2018年07月06日

※本紙は電子的に保持している領収データを画面表示したものです。

株式会社  
リクルート

株式会社 リクルート

〒100-6640

東京都千代田区丸の内1-9-2グラントウキョウサウスタワー

平成30年9月7日

銚子市議会議長 地下 誠幸 様

市民クラブ代表 根本 茂

会派(市民クラブ)行政視察研修会調査概要報告書

次のとおり行政視察研修会を実施したので、その概要を報告します。

- 1 視察日 平成30年8月20日(月)から8月22日(水)
- 2 視察先 8月20日(月) 札幌市 環境プラザについて  
8月21日(火) 恵庭市 安心安全なまちづくりへの取り組みについて  
小樽市 観光振興について
- 3 視察内容  
8月20日(月) 15:00~16:40(札幌市)・・・説明者 (事務局)  
◎環境プラザについて  
イ 施設の概要・特徴について  
ロ 来館の推進及び運営に要する経費について  
ハ 来館者の意見等について  
ニ 今後の課題と取り組みについて  
  
8月21日(火) 10:10~11:40(恵庭市)・・・説明者 (生活安全課長)  
◎安心安全なまちづくりへの取り組みについて  
イ 市民・地域活動団体・事業者等との連携について  
ロ 関連予算(防犯カメラ設置費用)について  
ハ これまでの効果実績について  
ニ 今後の課題と取り組みについて

8月21日(火) 14:30~16:50(小樽市)・・・説明者

(観光振興室主幹)

◎観光振興について

- イ 第2次小樽市観光基本計画の概要について
- ロ 外国人観光客の誘致について
- ハ インバウンド観光対策(外国語パンフレット等)について
- ニ 観光振興策全体における課題について
- ホ 今後の取り組みについて

#### 4 研修視察者

根本 茂・大野 正義・石上 允康・岩井 文男・地下 誠幸・宮内 昭三

#### 5 研修概要

別紙のとおり

## 札幌市行政視察 視察事項

平成 30 年 8 月 20 日 (月) 15 時 00 分～

視察項目 札幌市環境プラザについて

### 視察内容

#### 1、 施設の概要・特徴について

地球環境の保全と言った大きな目標を掲げ、環境保全に関する総合的な拠点施設として平成 15 年に設置。体験型施設でも有り、・リサイクル・発電体験コーナー・エネルギー情報、太陽光パネル発電、子どもから大人まで環境問題を体験しながら学ぶ工夫がされている施設であった。

#### 2、 来館者の推移及び運営に要する経費について

運営経費は年間 3400 万円 運営は委託料年間 2700 万円。管理組合負担金  
利用者は

H26 年度 66, 868 人、H27 年度 68, 068 人、H28 年度 69, 520 人  
H29 年度 71, 321 人と増加傾向にあった。運営に対する努力も感じられた。

#### 3、 来館者の意見等について

利用者は、小学生から高校生、各種団体、楽しかったと言った意見が多いという。体験、アクティビティーが子どもたちにとって興味があると感じた。

#### 4、 今後の課題と取り組みについて

市民に対して、環境プラザを通して、更なる、環境情報の提供、利用する各種団体の相互理解の機会を増やすこと、又、市民を対象としたワークショップ、や運営計画を市民ともにつくることによる環境情報の提供等。

## 恵庭市 行政視察 概要

### 視察項目 安心・安全なまちづくりへの取り組みについて

#### 1. 市民、地域活動団体、事業者等の連携について

- ①市民の役割…自動車及び自転車を運転するときは、交通法規を守り、歩行者及び車両の通行に注意して安全運転に努める。
- ②地域活動団体の役割…地域の安全に関する事業に積極的に取り組む。
- ③事業者の役割…地域社会の一員として安全確保に努める。
- ④市の役割…安全で安心なまちづくりの推進に関する基本的な総合的施策を実施する関係行政機関と緊密な連携を図り、市民が行う活動を推進するため必要な支援を行う。

#### 2. 関係予算（防犯カメラ設置）について

防犯カメラ拡大設置検討中（生活安全課）

#### 3. これまでの効果（実績）について

バイオ発電下水処理 35%減

防犯灯をLEDに変更し、総費用は1億5,000万円かかったが、年間1,000万円の減額になった。

#### 4. 今後の課題、取り組みについて

国道36号線の交通量が多く、事故が多発する

防犯体制、防災無線

# 小樽市行政視察 視察事項

平成30年8月21日(火)

## ◎観光振興について

### 1 第2次小樽市観光基本計画の概要

小樽市は大正11年市制施行され、道の西海岸に位置し札幌からJRで30分、三方を山に囲まれ、一方は石狩湾に面し、平地は少なく全体的に坂道が続いている。その面積243km<sup>2</sup>(海岸線約68Km)平成30年5月現在での人口は117,000人(世帯数64,000戸)となっている。札幌の西の玄関口として、また商業港湾(小樽港重要港湾)として物流拠点港(エネルギー供給地・国内外コンテナ基地)また人流拠点(対岸諸国との交流)としても経済を支えている。かつまた、北海道を代表する観光地として、多くの観光スポットがあり、年間の観光客の入込み状況も道内、道外、国外などから概ね800万人以上の観光客が訪れており、重要な観光資源を形成している。

小樽市は、明治・大正以降の物流港湾として栄え、時代の街並みに歴史的建造物が多く残され、海や山、坂道等の自然景観とも調和され、各所に歴史的建造物を背景とした、民間の博物館、資料館、神社等が点在し、年間を通じて街並み探訪することができる。また各種イベント等開催している。特に小樽運河周辺には、明治、大正時代に建てられた石倉倉庫群等歴史建物(国の重要文化財指定)が多くあり、これらの建物の中には、ガラス工房・店舗・レストラン・土産店等々な形で、街並みに色濃く残り再利用され小樽独特「景観」をかもしだしている。訪れる観光客に強い印象を与え、国内でも有数の観光都市として成長している。

平成18年に第1次の観光基本計画を策定した観光振興にまちを上げて小樽観光を全国へアピールすることで平成20年「観光都市宣伝」を行い、経済界(観光事業者)・観光協会、行政が一体となって基本的な観光ビジョンを策定し、その実績・評価検証しその経過を踏まえながらH28年度から10ヶ年計画を見据えた指針として、第2次観光基本計画を策定している。これらの事業推進にあたっては、毎年2億円(ハード・ソフト)程度の予算措置をされている。施策概要としては、小樽観光のホンモノの小樽とふれあうその方向性として

- ① 小樽の魅力を深める… 独自性を生かした魅力の発掘。多様化するニーズに対応する取り組み
- ② 小樽の魅力を広げる… 市民の意識改革を図り、市民が積極的に参加する取り組み
- ③ 小樽の魅力を共有する… 点在する観光資源を面として活用する広域連携の取り組み



これらの小樽観光振興推進に際し、十分に第1次基本計画「新・いいふりこき宣言」を検証し、今後10年を見据えた指針として、市民、経済界、観光業者とも役割分担を行い、地域のDMOの構築を図りながら当該事業の観光都市づくりに取り組んでいる。

(別添第2次小樽観光基本計画策定概要版参照)

## 2 外国人観光客誘致について

小樽は、全国的にも観光地としての知名度が定着し、若者グループ・家族グループ・修学旅行等様々な形態の観光客が周年訪れている。港湾も完備され、豪華クルーズ客船ダイヤモンドプリンセス号等が寄港され、平成29年は22隻が入港、一度に3000～5000人の観光客が訪れた。さらには、新千歳空港とアジア圏諸国を結ぶ国際線の直行便の就航、増便され、韓国・香港・中国・台湾等からの観光客が大幅に増加した。これらの観光客誘致は、道はもちろんのこと市町村及び観光事業関係との連携を図りつつ、広域的な観光行政を行っている。参考までに観光入込客数は、平成28年790万人、平成29年806万人と増加の一途にある。その内外国人は、20万人に達している。

小樽市の観光推進体制の要として、市には「観光振興室」を設け、職員13名を配置され、観光事業担当部門(イベント・祭事・施設管理)と観光企画宣伝事業部門(観光客誘致宣伝・海外プロモーション・観光マップ・ガイド・観光案内版設置)を設け、様々な事業に対応している。観光による様々な産業分野での経済波及効果大きい。特に外国人旅行者受入強化策としてのインフォメーションセンター(通訳4人配置)Wi-Fi施設として観光協会3ヶ所、観光スポット施設店舗50ヶ所に設置され、ガイドマップ等(多言語パンフ・散策マップ)80万部セット、その他受入セミナーとして英語、中国語など語学の勉強会20回以上実施している。外国人の受入の万全を期していた。なお小樽の歴史、文化等を解説できるような専門のガイドを育成するため、平成18年に小樽商科大学の協力を得て、ユニークな「小樽観光大学」を設置し、市長が学校長となりこの大学の運営は、行政・経済界・観光協会・大学で、事務局を商工会議所が担当し、主に観光ガイドを目指すものを対象に専門的な知識を身につける。さらには、ジュニアガイド(小学5～6年生)を育成するためプログラムを設け、観光都市として子供たちにもガイドができる街として内外にアピールする。現在有資格者数(1級・2級・マイスター級)976人

に達している。

外国人客誘致促進については、観光プロモーション事業として、近隣との広域組織体制をもって、民間観光事業者とも連携しながら、毎年現地訪問を実施し、その際は担当職員同行のうえ、現地の観光業者との交流を設け、外国人観光客誘致に鋭意努力されている。

### 3 インバウンド対策(外国語パンフレット)について

平成25年に国際インフォメーションセンター開設、その中へ外国人観光案内所を設けており、外国人の誘致宣伝については、観光協会、関係団体等とも連携調整を図りながら、広域的な連携体制を構築している。かつまた、旅行エージェント・JR・旅行雑誌社等を通じて、国内外へのプロモーション事業等々PRキャンペーン事業を展開されている。特にアジア圏を中心とした外国人観光客も年々好調に推移し、平成29年は20万人の入込で、過去最高を更新した。

また観光マップとしては、小樽を身近に感じてもらうため、たくさんの情報を盛り込んだ「ガイドマップ」「グルメマップ」「ナイトマップ」「イベントマップ」「写真スポット」等各種情報が満載した小樽観光コースマップを雑誌風に紹介している。観光マップ日本語版80万部・英語版10万部・中国韓国台湾版20万部のパンフレットを作成し、観光協会・インフォメーションセンターへ配布し、訪日外国人の受入体制の万全を期している。

さらには、小樽観光アクセスガイド(道路標識案内・交通機関マナー)等市内観光コース道路上に観光案内版が随所に設置されている。

### 4 観光振興策における課題について

小樽市観光基本計画の第1次計画(平成18年から10年間)での各施策の計画に対し、その実績を検証し諸問題を踏まえ、第2次計画が平成29年度から平成38年度までの10年計画がスタートし、国内外へ小樽の観光の動向の目指すべき姿と主要施策など官・民・学が一体となって施策を総合的かつ体系的に取りまとめながら、成熟した観光振興策をもって「ホンモノの小樽とふれあい」を柱として

新たに観光推進組織である「地域DMO」の構築を視野に入れ、観光客受入体制の整備をすすめる・・・観光客の満足度を高める・リピーター客の増加確保を図る・宿泊客滞在型への移行に努める(地元宿泊客は全体の10%)

程度にすぎない…ほとんど札幌宿)・クルーズ客船の誘致に努める

なお2031年頃の予定で北海道新幹線(函館北斗～小樽～札幌)が開通する見込みである。これらの観光産業での対応策が急がれているが、13年後の北海道の経済情勢や流通(物流)形態が大きく変化する。しかしながら小樽は産業面、観光面での都市基盤はしっかりしている。さらに「商工港湾都市」「観光都市」として大きく飛躍し、その経済波及効果が期待されている。

##### 5 今後の取り組みについて

小樽は港湾都市として、また観光都市としての観光資源に恵まれた魅力のある町として、非常に人気の高い観光地である。観光客も年々増加傾向にあり、特に港湾整備も完了し、大型の豪華クルーズ客船の寄港誘致に力を注いでいる。また、外国人観光客誘致促進事業として広域的関係団体等々連携体制のもと、通年型観光地づくりに取り組まれている。平成30年度は、台湾・インドネシア方面への現地関係者(旅行業者)との交流を予定している。当然のことながら集客(送客)を待っている時代ではなく、お客を呼ぶことが大事であり、各方面の観光客の動向等を細かく調査研究しながら各種事業アクションを起こし、如何に観光客(交流人口)を誘致するのか、知恵を絞っていた。

…J.R北海道新幹線開通に向けての諸問題が今後の課題となっている。

# 市民クラブ行政視察 所感

《H30年8月20日(月)～8月22日(水) 札幌市・恵庭市・小樽市》

提出期限 平成30年9月7日(金)

提出者 : 根本 茂

## 1 札幌市環境プラザについて(札幌市)

未来の子供たちに環境の大切さ、自然の大切さを遊びやゲームを通して、また若者や社会人に対しては講演会やワークショップを通して、地球環境問題についてこれらを解決するには自分のこととして考え、行動していくことが大切であるということを「気づき」として生まれるように、学びでの支援をするために平成15年に開設されたものが札幌市環境プラザである。施設は小学校低学年でも学習できるよう太陽光パネルなど簡単な展示物があり、体験やお話により環境への興味や疑問を引き出すことが出来るようになっていた。

エネルギーや生態系、ごみ廃棄物、職などの学習テーマに沿った見学ができるようになっていた。年間7,000人の利用者があるとのことであった。

小さな展示会場のわりに館長と女性2人の職員を配置しており、さすが札幌市。銚子市ではとてもまねが出来ない。うらやましいだけで参考にはならなかった施設見学であった。

## 2 安心・安全なまちづくりへの取り組みについて(恵庭市)

### ①市民、地域活動団体、事業者等との連携について

交通事故抑止市民大会の開催や交通安全指導員会による新入学児童交通安全の啓発の実施をはじめ、4期40日の交通安全運動期間時においては、街頭セーフティコールや小学生下校時の交通安全指導を町内会老人クラブとの連携により実施していた。更には市の交通安全指導員が中心となり交通安全教室の開催を実施したり、通学路の安全点検を生活安全課、道路管理者、警察署との合同により実施していた。新規防犯設置事業として市内防犯灯については平成25年までに全灯LED化をしていた。秋には警察との連携によりパトカー先導による青色回転灯車市内巡回防止パトロールを実施しているとのことだった。防犯灯全市LED化には驚いたが、青色防犯灯にしたらもっとよかったのにとアドバイスしておいた。銚子には保護司会による800人規模の社会を明るくする運動のパレードがあり、恵庭市に負けないものがあるなと感じた。

### ②関連予算について

交通安全対策事業費を約960万円計上。内容としては交通看板等の設置、交通公園の管理委託料、交通安全団体への補助金などである。交通安全団体への補助金の内訳は交通安全指導員が行う交通安全活動費に対する補助金、民間団体により構成されている交通安全協会が実施する交通安全啓発活動費に対する補助金であった。このほかに交通安全指導員設置事業費として1,200万円計上していた。全てが指導員の人件費であった。防犯対策に係る予算としても1,900万円計上しており、内容については市内各所に設置している防犯灯の電気料、防犯灯新設費の費用、防犯関係団体への補助金などであった。

防犯関係団体への補助金の内訳については市内に3つある防犯協会の防犯啓発活動費、暴力団追放運動推進協議会が行う啓発活動費の補助であった。このほかにオレオレ詐欺に注意を促す消費者対策事業費として750万円計上していた。銚子市と比較すると大変な関連予算である。うらやましいとしかいいようがない。

### ③これまでの効果について

交通事故発生件数については、平成23年度年間152件が平成27年度年間99件になり約35%の減少。負傷者についても179人から117人と約35%減少した。交通事故死亡者については620日間事故死0を続けている。防犯対策については23年度745件が27年度は501件と33%減少したとのことである。オレオレ詐欺等の消費生活相談件数も314件から296件とわずかであるが6%減少したとのことであった。銚子で行われている防災ラジオによる犯罪防止の放送により、銚子ではここ1年オレオレ詐欺にあった被害者が出ていないことを話したら恵庭市にはそのようなラジオそのものがないとのことだった。参考にならなかったようだ。

### ④今後の課題、取組について

平成29年度5月現在、当市においても高齢化率は26.2%に上り、4人に1人は高齢者の状況であり、今後更に高齢化率が上昇することから高齢者の交通事故防止に仕向けた取り組みが必要であると考えているとのことでした。防犯対策については近年刑法犯罪件数は減少してきているの、自転車盗やタイヤ盗、車上狙いなど市民生活において身近なところで発生する犯罪が多い状況なので警察や防犯、暴追活動に関する各団体と継続した防犯啓発の実施、更には消費者被害防止のため相談体制の充実が必要であると考えているそうである。ごもつともな意見である。

## 3 観光振興について(外国人観光客・インバウンド対策)(小樽市)

明治、大正時代、物流港湾として大変栄えた小樽市も、第2次世界大戦後経済情勢や流通機構が大きく変わったため、小樽の経済を支えてきた雑穀、海産物等の卸商が衰退の一途をたどり、多くの大手都市銀行の支店が撤退したため、斜陽都市と言われるまでになってしまった。

昭和39年20万人いた人口も現在は11万人、年間2,000人ずつ今でも人口が減っている。小樽市は長い停滞の後、経済の再興を図るため札幌自動車道の建設、関西地方を結ぶ大型フェリーの就航、港湾施設の整備、駅前再開発、国道拡幅工事、臨港線建設等いろいろな施策を行ってきた。中でも昭和54年に着工した小樽運河の整備、復活は観光の目玉となり年間観光客数806万人となっている。大型客船も年間25隻やってくる一大観光地である。インバウンド対策としては駅前に観光案内所、他に2カ所案内所を設け、観光協会が運営し、小樽市が全額経費負担している。

観光でも十分食べていける街を目の当たりにし、うらやましい限りであった。小樽運河を過去のものとして全て埋め立てる計画があり、まちが2分して争ったという歴史があったそうであり、半分道路、半分運河として決着し、残したそうである。

市民の判断というものはまちの未来を左右するものだと少し怖い気持ちにもなった。

# 市民クラブ行政視察 所感

《H30年8月20日(月)～8月22日(水) 札幌市・恵庭市・小樽市》

提出期限 平成30年9月7日(金)

提出者 : 岩井 文男

## 1 札幌市環境プラザについて(札幌市)

札幌市環境プラザは総合的な体験研修をしながら、エネルギー、あるいは地球規模での温暖化への対応策を習得してもらうことが出来る学習素材を備える研修館です。

平成15年に開設、様々な角度から研究、男女協働参画など、知識的見地への取り組みもある。まずは学ぶ事。子どもから大人まで見学、そしてワークショップ、情報コーナー、発電体験コーナー、太陽光パネル。特にエネルギーについては地球温暖化での家電製品のエネルギー消費や、二酸化炭素の排出量を知る事など、エネルギーとその排出に主眼を置いている。テーマは学ぶ事、つなぐ事、支える事で、年間7,000人の利用者がいます。

私も体験コーナーの自転車で発電するコーナーで、ペダルをこいでみたが、電球を灯すのに大変なエネルギーを使いました。現在の電力、エネルギーを供給するまでを改めて知らされた。

## 2 安心・安全なまちづくりへの取り組みについて(恵庭市)

本年2月に本市を視察した長谷恵庭市議会副議長から、恵庭市は札幌から近い関係から人口減少は激しくは進行していないが、一方高齢化は防げない。安心・安全なまちづくりについては、大きな事故、事件はないし、私が恵庭に住んでから今まで大きな災害・事件は全くなく、安心・安全を実感している。農業が盛んで、6次化を進行させていると挨拶がありました。

安心・安全なまちづくりへの取り組みの特徴ある施策は、町内の「街灯」を1億5千万円かけて全部をLED電球に交換したことです。メリットとしてLED照明機器の取り換えは寿命が長い事、明るさが概ね10年間使用でも60%、消費電力は35%減、年間節電費は1,000万円。一時借入をし整備、消費節電された費用で返済をしていくこととあり、大変な成果です。。

2つ目はオレオレ詐欺の防止策です。銀行やコンビニなどでの対策は、銀行窓口に来る人にチラシなどで配布。ホームページ、フェイスブックでのお知らせ、さらに防災無線で放送など行っているとの報告でした。

3つ目は犯罪、車上狙い、自転車盗難、タイヤ盗難など、いわゆる街頭犯罪です。子どもに対する不審者の声掛け、飲酒運転、命を奪う重大な事故、こうした生活安全を確保する事から、恵庭市防犯と交通安全、安心で安全なまちづくり条例を策定したと説明がありました。

具体的施策はきめ細かく、①情報の提供は広報紙、ホームページ、②児童の安全確保。学校敷地、通学路などの点検、報告、③高齢者、障害者の安全確保、④消費者被害の対策と防止。などなどでした。

### 3 観光振興について(外国人観光客・インバウンド対策)(小樽市)

小樽は昭和39年に人口20万人、現在は11万人で年間2,000人減っている。

米や生活必需品を持ち込み、ニシンを積み込み本州へ。ニシンは綿花の肥料としていた。

北のウォール街と呼ばれ、都市銀行や商社が立ち並ぶ。穀物相場がロンドンの相場に影響があり、北の欧米航路で開かれた小樽港。

大正9年の人口調査では、全国で10万人以上が16市あり、小樽は13番目、札幌は14番目であり、北海道と本州、海外を結ぶ表玄関であったそうです。そして今日まで港湾施設の整備をはじめ、小樽駅前再開発、国道の拡幅工事、臨港線の建設などを受け入れ、インフラを整備してきた歴史の小樽市。

何といっても小樽運河の埋立計画でした。私が一番関心を持ったのが、当時の幅40メートルの運河の全面埋立。石造り、レンガ倉庫、保存や景観。この全面埋め立てでの論戦は14年の年月を要した(市民運動や議会からの提言、賛否両論)。この小樽運河14年の論戦には大いに私の疑問、何度も担当者へ質疑をした。事業に14年の年月、大いなる論争、銚子では考えられない一つの企業の進出や、埋め立て、企業立地、どれだけ論議をしたのか、何か反対、賛成の感情でしかと思えた。

結果は行政の全面埋立から半分埋立で決着し、現在の車道・歩道が20メートル、運河が20メートルで昭和61年4月、現在の小樽運河の姿になった。

視察項目のインバウンド対策では、駅に1人、物産プラザ(観光案内所)に2人の英語、韓国語、中国語が話せるスタッフを配置している。観光協会に運営を委託し、費用は市が負担をしている。Wi-Fiもソーラーパネル付きで、移動式で行っています。

年間観光客は806万人、日本海地域の物流、人流拠点。一方小樽運河石造倉庫、歴史、文化、海、山、観光地で商工港湾都市、観光都市小樽でした。

- ・外国人を乗せた大型客船は年25隻入る。
- ・海産物のお土産では売れない。現在はお菓子などに力を入れている(白い恋人やルタオ他様々な商品)
- ・今後の小樽の観光について、坂の町小樽を表したい(外川の坂から見る海に似ている)
- ・観光の原点は日本人観光客を呼び込むことが最も大事なことで、魚のまち、ガラス細工の北一ガラスなど、地元産業、観光産業に力を注いでいきたいと話され、視察を終えた。

## 市民クラブ行政視察 所感

平成30年8月20日（月）～8月22日（水）

市民クラブ 地下 誠幸

### 1 札幌市環境プラザについて（札幌市）

札幌市環境プラザは、札幌駅北口より徒歩3分の利便性の良い場所にあり、いろいろな環境問題について知ったり考えたりする施設である。札幌市内中心部に位置し、様々な展示物で環境について学んだり、環境に関する情報を発信したりと、札幌市における環境活動の拠点施設としての役割を担っている。多くの市民が勉強に訪れ、すばらしい施設であった。

### 2 安心・安全なまちづくりへの取り組みについて（恵庭市）

恵庭市では、市民生活における「安全」「安心」についての基本姿勢を明確にし、地域コミュニティの社会的な構成を図るとともに、地域の自主的な活動を促進、さらには市民の安全意識の高揚を図ることを目的とした「恵庭市防犯と交通安全の推進による安全で安心なまちづくり条例」を制定している。その結果、94パーセントの市民が、快適な町と答えて



おり、街づくりの面で本市においても参考になった。

### 3 観光振興について（外国人観光客・インバウンド対策） （小樽市）

小樽市は、札幌市の西部にあり、ベッドタウン、北海道を代表する観光都市である。大型クルーズ客船の接岸できる岸壁もあり、10万トンクラスの豪華客船が横付けされる。

船客は、岸壁から、バス、タクシーでオプションツアーや、買い物へ町へ繰り出し、たくさんお金を小樽市で使い経済効果は大きなものがある。小樽運河周辺を歩くとローマ字表記の看板が多く見られ、外国人観光客に対し、おもてなしを感じる。私の持論でもあるが、銚子市は、海を拓くことがとても重要である。銚子港を重要港湾化して第三魚市場沖合に人工島を作り、鳥取県境港の実例なども銚子市は参考にすべきと感じた。

# 市民クラブ行政視察 所感

《H30年8月20日(月)～8月22日(水) 札幌市・恵庭市・小樽市》

提出期限 平成30年9月7日(金)

提出者 : 大野 正義

## 1 札幌市環境プラザについて(札幌市)

平成15年9月に札幌市環境プラザ、公益財団法人札幌青少年女性活動協会が設立され、会員は2,100人。学ぶ、支える、つなぐをモットーに、展示コーナー、打合せコーナー、ミーティングルーム、環境研修室、用品庫があり、年間利用者は平成26年度66,868人、平成27年度68,068人、平成28年度69,520人と毎年増加している。

出前授業、施設見学等、環境教育プログラムが充実しており、市より毎年3,400万円の支出があり、銚子市と比べ高嶺の花です。

## 2 安心・安全なまちづくりへの取り組みについて(恵庭市)

恵庭市は人口79,718名、本、花、バイオ発電の町で、人口は少しずつ増加している。高齢化率は26.2%で、小学校8校、中学校5校です。

安心・安全なまちづくりのため、恵庭市、警察署、防犯協会等から実行委員16名が選出され、児童の安全、高齢者及び障害者の安全等を行っており、バイオ発電、下水処理35%減になり、防犯灯をLEDに変更し、総費用1億5,000万円かかるも、年間1,000万円の減額効果があった。銚子市でもLEDは必要と思われる。

## 3 観光振興について(外国人観光客・インバウンド対策)(小樽市)

毎年の観光入込客数は806万人と増加している。観光案内所の設置、海外プロモーション、インフォメーションセンター、英語、中国語の語学勉強会もあり、観光マップの作成、日本語版80万部、英語版10万部、外国語版マップ20万部(中国、韓国、タイなど)、物産展でPR、ウェブの情報発信。観光案内人は976人で、観光保存に2億円をかけ、観光30%目標、4,000人の雇用を生み出す計画です。銚子では考えられないことです。

# 市民クラブ行政視察 所感

《H30年8月20日(月)～8月22日(水) 札幌市・恵庭市・小樽市》

提出期限 平成30年9月7日(金)

提出者 :石上 允康

## 1 札幌市環境プラザについて(札幌市)

札幌環境プラザは、公共 4 施設(男女共同参画センター、札幌市市民活動サポートセンター、環境プラザ)の中の一施設で、環境問題、エネルギー問題をテーマとした体験型の施設でエコ、再生エネルギー、発電などが見学、アクティビティーを通して体系的に学べる施設であり、子どもにとって自然と環境問題を理解できるよう工夫していた。札幌市、銚子市の環境教育の較差を感じる施設であった。

## 2 安心・安全なまちづくりへの取り組みについて(恵庭市)

市民の安心・安全なまちづくりに向けて、現状把握(情報の把握)、推進体制、児童、高齢者の安全、消費者、犯罪者、防犯、安全教育と市民の安心安全な生活確保に向けて総合的に施策を行っていた。とかく、縦割りになりがちな行政であるが、市民の安心安全に向けて組織を有機的に活用し施策を推進していることは銚子市としても見習うことであった。

## 3 観光振興について(外国人観光客・インバウンド対策)(小樽市)

小樽の観光資源は豊富であり、平成 29 年度は 806 万人であり、しかも、28 年、29 年と前年度比較で増加していることは、小樽市の努力でもあると感じたが、その要因の一つは、インバウンドの観光客増、28 年、29 年比較で 27% 増の 24 万人もの宿泊客数であったが、この要因は、現在の観光資源である、小樽運河を現在のような形に残したことと併せての観光開発であった。その時代の適切な行政の選択があつて小樽市の今日があると感じた。銚子市の過去の観光振興や産業振興施策が適切であったか考えさせられた。

## 市民クラブ行政視察 所感

(H30年8月20日(月)～8月22日(水) 札幌市・恵庭市・小樽市)

提出者：宮内 昭三

### 1 札幌市環境プラザについて(札幌市)

札幌市は、道の玄関口で、政治・経済・産業等の国際都市として、人口195万人を有し、全国5番目の都市となっている。各種の会議場(国際会議)施設も多くありますとともに、国内外の観光客も年間で1500万人も訪れ、魅力のある都市である。平成15年9月にオープンした「札幌環境プラザ」施設は、札幌駅北口に位置し、交通アクセスが非常に良く徒歩5分のところに立地し、市の駅前再開発事業の一環として建設された13F建ての複合施設ビルであり、1F～4Fにかけて「男女共同参画社会センター」「消費生活センター」「市民活動サポートセンター」「環境保全プラザ」の4分野の公共施設(10,000㎡)が入っている。5F以上は民間事業者が入居し、4分野の施設運営管理体制としては、公益財団法人「さっぽろ青少年女性活動協会(市指定管理者)」が一括管理運営を行っている。市は現今の環境問題は、世界的にも地球規模での環境保全が叫ばれている中、地球環境に優しい社会づくりの学習・講座。セミナー・各種展示資料等の施設としての市民の様々な学習拠点施設となっている。これらの4施設全体の利用者数は、昨年では649,000人に達している。この施設を円滑に推進するため「札幌環境保全プラザ運営協議会」を設置されている。

特に感じましたことは、北国の札幌の自然や観光資源が多くあり、今の社会の価値観の多様化する中で、このように市民がだれでも自由に学習(チャレンジ)ができ、各種の環境問題に関心を持ちながら、環境を守り、行動を起こし人を育て人材育成するということも多く市民の「陽だまり」場として立派な施設であり、全くうらやましい限りであります。さすが先進都市であって、持続可能な健全財政を維持しており、まさしく行政サービスが行き届いている都市であると感じた。

### 2 安心・安全なまちづくりへの取り組みについて(恵庭市)

札幌市のベットタウンとして交通アクセスも良くJRで20分、新千歳空港へは15分で高速道路網も整備され、農業・商工業を中心に飛躍してきた活気のある恵庭市で、平成30年3月現在で、人口69,000人(世帯数32,000戸)恵庭ならではの自然環境、社会環境を生かした水・緑・花にあふれ市民が安心安全に暮らせる、また滞在することができるコンパクトな生活環境

都市づくりを目指している。…市民が中心となって花のまちづくりが盛んで「ガーデニングのまち」としても全国に知られている恵庭市は、犯罪や交通事故のない安全に安心して暮らせる地域社会の実現を基本目標に様々な状況を踏まえゆとりのある町づくりを推進している。平成4年「防犯都市宣言」を議会で決議し、市は平成21年「防犯と交通安全推進による安全で安心なまちづくり条例」を制定、さらには平成27年「暴力団排除条例」の制定を行い、市民・行政機関が一体となって、安全・安心なまちづくりを強力に運動を展開するため、実行委員会設置しながら、効果的な各種施策を実施している。

・・・平成28年～平成32年5ヶ年計画策定 別添資料参照

今回の視察で感じたことは、これら具体的な各施策を実施され「安全安心な町づくり」運動を市をあげて展開されており、道内においても刑法犯罪・交通事故・特殊詐欺被害等の件数も非常に少ないこと、非常に生活しやすい安全安心な街であり、これらの運動の成果であると感じとりました。

またこれらの事業展開する際の事業予算としても、防犯灯（街路灯・LED）に変更更新するに際しても全額市補助金（1億5千万円）でまかなっている。随所へ防犯無線が設置され、防犯カメラ設置・交通安全施設設置・防犯啓発事業等についても応分助成金の予算措置をされている。・・・各種企業が工業団地へ進出されている。札幌市への利便性もあり、これからの着実に発展するまちであると思う。その他急速なる高齢化進む中で、学校再編について伺ったところ、当市は人口は69,000人で、3ヶ年間（H28年から）でわずか△250人の微減であり、現時点で現状維持、学校の再編は考えていない。

・・・小学校8校・中学校5校

### 3 観光振興について（外国人観光客・インバウンド対策）（小樽市）

小樽市は、札幌からJR、高速道路を利用し交通アクセス（約30分）も発達している。同市の人口120千人で、道内では8番目にランクされ、本州からの開拓民により開拓された。今から400年前松前藩の「商場」（あきない）が置かれ、活発な商況が行われた。やがて浜は「ニシン」漁が盛んにおこなわれ、活況を呈した港湾の整備も進捗した。明治に入って鉄道（札幌～小樽）が敷かれ小樽港も開港し、物流拠点港として石炭・海産物など取り扱う港として小樽は道の経済産業の中核として隆盛の一途を遂げた。また観光都市としても飛躍し、自然景観（海・山・坂）も良く歴史的な建物・博物館などの街並み施設が多く残っており、市内の散策観光スポットが随所にある。特に観光客で人気の高い「小樽運河」周辺は、運河のまちとしての知名度があり、テレビ・CM・FC等のPRが行き届いている。観光客入込状況をみると、毎年800万人（外国人客20万人訪日観光客にも力を注いでいる）観光客が訪れている。

この観光客が減少することなく年々増加傾向にある。まさしく観光のまちとして定着し、観光産業の様々な分野での経済波及効果をもたらし、市への経済を支える基幹産業として重要な位置を占めていると伺える。市をあげて第2次観光振興策を樹立し、鋭意観光関連業界とも連携し、観光振興推進体制の強化に取り組んでいる。観光に対する意気込みを感じた。…参考までにH25観光客の経済消費額は、全体で1250億円（1人当たり平均18,000円）との推計である。

特記事項としては

- 1) 全国でも珍しいユニークな「小樽観光大学」を開講し、学校長は市長が、事務局は商工会議所が担当している。小樽の歴史等を解説できるガイド役の人材育成のため、基礎的知識を身につける。また、外国人観光客に対する言語の学習を行う。既に976人の有資格者（1級・2級・マイスター級）を輩出され、市内の観光関連の商店で働いている。立派なガイドたちが育っている観光の役目を果たしている。
- 2) 国は外国人観光客等の訪日交流人口3000万人以上の目標に、観光産業振興策（観光振興ビジョン）を打ち出しており、一つの国の経済発展の起爆剤となるよう期待している。したがって大型クルーズ客船が寄港できるよう、主な重要港湾の整備に力を入れ、最優先に予算措置されている。小樽港もほとんど係留岸壁・後背地の整備も完了され港湾を活用した外国人観光客の誘致として10万トン級クラスの大型クルーズ客船の寄港対策に取り組んでいる。  
（H29年には大型クルーズ客船22隻・小樽港寄港…ダイヤモンド・プリンセス号乗船定員4000人が観光のため下船した。）
- 3) 小樽運河埋立騒動があった。市はS48年に都市整備開発事業の一環として「小樽運河の全面埋立計画策定（産業道路として幅40m・長さ1100m）された。市民から猛烈な反対運動で10年以上に及んだ小樽運河の埋立てを巡る論戦が続いた。市は全面的な埋立計画から一部埋立での折衷案（半分埋立幅20m・半分既存運河幅20m）をもってS61年にこの論争が決着した。現在は主力の観光スポットとしての小樽運河の姿に蘇っている。これらの「小樽運河開発」に際しての10年間闘争があった。市民からの反対期成同盟会が組織され、市当局は大変であったことの経過とその苦労話を語られた。・・・島崎主幹から

- 4) その他家具メーカーで急成長している「ニトリ」似鳥社長が、小樽芸術村（似鳥美術館・旧三井銀行等）と国内最大級の大型複合商業施設であった「マイカル小樽」は倒産したが、この施設を再開業した。これが現在「ウイングベイ小樽」として似鳥社長が経営管理している。貴重な小樽観光資源となっている。なお北海道新幹線（函館北斗～小樽～札幌）がH42年頃までに開通予定となっている。今後の課題となっている。

# 領 収 証

市民クラブ 様

2018年 7月25日

金66,540円

ただし、乗車券類代  
として、上記金額を受領しました。

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、  
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

印 紙 税 申 告 納
付 に つ き 波 谷
税 務 署 承 認 済

東日本旅客鉄道株式会社  
銚子801 No.000003





市民777"

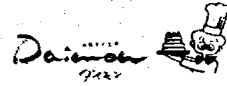
領 収 証  
様

No. 0528  
2018年08月02日

金6,000円 但し

上記正に領収いたしました

( 税抜金額            ¥5,556 )  
( 消費税等            ¥444 )





お菓子の工房ダイモン  
千葉県銚子市清川町 1-7-11  
TEL 0478-22-3542



# 支出伝票

平成 30 年度

No. 1-4

会 派 名  市民クラブ	代 表 者  	出納責任者  
--------------------	--	--

支 出 先  東京都港区浜松町2丁目4-12 東京モノレール 株式会社	科 目	調査研究費
	起 票	平成30年 8月22日
	支 払	平成30年 8月22日
	金 額	5,880円

## 摘 要

北海道札幌市、恵庭市、小樽市への行政視察の際の交通費  
(平成30年8月20日、22日)

-----  
 浜松町駅～羽田空港第1ビル駅 490円×6名=2,940円  
 羽田空港第1ビル駅～浜松町駅 490円×6名=2,940円  
 -----

- ※ 領収書は裏面添付
- ※ 視察等出張した場合は出張概要報告書を添付する

## 支 払 証 明 書

上記のとおり支払したことを証明します。

会 派 名 市民クラブ

代 表 者 名 根本 茂



- ※ 領収書を添付できない場合

預金払戻請求書による振込受付書 振込金受取書 (兼振込手数料受取書)  
 預金口座振替

○お振込は手数料が安くて、便利なATMをご利用ください。

依頼日 30年10月26日		フリガナ ミツイスミトモ		フリガナ シンバシ	
金融機関名(漢字)を左づめでご記入ください		銀行		支店名(漢字)を左づめでご記入ください	
三井住友		新橋			
千葉銀行宛の振込 <input type="checkbox"/> 千葉銀行		銀行以外の場合は○をお付けください。 信金 <input type="checkbox"/> 信組 <input type="checkbox"/> 農協 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/>			
預金種目	該当種目に○をお付けください 1.普通 2.当座 4.貯蓄 9.その他	口座番号	右づめでご記入ください	金額	拾億 億 千万 百万 拾万 万 千 百 拾 円
お振込先	<input checked="" type="radio"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	0167024		¥327400	
受取人	おなまえ(漢字)	消費税込手数料 円			
お振込先	沖縄ツースト(株)	1864			
お振込先	タカナ	印紙			
お振込先	市民クラブ 代表 根本 亮	■このお振込は、別途定める当行の「振込規定」によりお取扱いさせていただきます。			
お振込先	おところ	■振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。			
お振込先	銚子市若宮町1番地の1	■お振込の訂正や組戻しには、別途所定の手続・手数料が必要です。			
お振込先		■手数料一括契約の場合は、振込手数料を除く受取書として発行させていただきます。			
お振込先		日中ご連絡可能なお電話番号 (0479-24-8137)			
お振込先		株式会社 千葉銀行 銚子支店			

平成30年11月22日

銚子市議会議長 地下 誠幸 様

会派名 市民クラブ 代表 根本 茂

会派行政視察調査概要報告書

次のとおり行政視察を実施したので、その概要を報告します。

視察日 平成30年11月6日(火)から11月8日(木)

視察先・内容

◎11月6日(火) 沖縄県那覇市 14:30~16:30

- ・クルーズターミナル(那覇港管理組合)について  
視察対応者 (クルーズ推進課長)

◎11月7日(水) 同県糸満市 13:30~16:40

- ・道の駅「いとまん」概要について  
視察対応者 (糸満市観光協会事務局長)
- ・糸満漁港について  
視察対応者 (海人課参事) (主幹)
- ・企業内保育所(ふじのき保育園)について  
視察対応者 (事務局長)

◎11月8日(木) 同県那覇市 9:50~10:30

- ・観光客誘致対策(沖縄観光コンベンションビューロー)について  
視察対応者 (専務理事) (プロモーション課長)

視察者

根本 茂・岩井 文男・大野 正義・地下 誠幸・宮内 昭三

視察概要

別紙のとおり

その他 各種参考資料(別紙参照)

## クルーズターミナルについて 行政視察 概要

### 視察項目 クルーズターミナルについて

#### 1. 那覇港管理組合

那覇港の開発発展と利用の促進を図るとともに、適正で効率的な管理運営を目的として、平成14年4月1日に沖縄県、那覇市、浦添市の3自治体で設立した特別地方公共団体である。

#### 2. 施設の概要

那覇港は国内有数の国際クルーズターミナル客船の寄港地であり、さらなるクルーズ観光の振興を図るため旅客船専用バースに那覇クルーズターミナルを整備し、2014年4月から供用を開始した。2015年4月には利便性向上のため、ボーディングブリッジの供用を開始し、エプロンルーフも併設している。

#### 3. クルーズ船誘致・受け入れの取り組み

国内外で開催されるクルーズコンベンションへ積極的に参加し那覇港を紹介するほか、船社の関係者を招聘し、旅客船バースの案内なども行っている。

また、客船寄港時には勇壮なエイサーなどで出迎え、歓迎ムードを演出している。今後は市民参画の受入れ体制をさらに強化し、国際クルーズ観光の新たな拠点を目指している。

## 道の駅いとまん 行政視察 概要

### 視察項目 道の駅いとまんについて

#### 1. 施設の概要、特徴

敷地内2.2ヘクタールにJAのマーケット、JFの漁センター、障害者就労支援施設、糸満市物産センターの4つの施設で構成されている。

管理運営は以上4つの団体が年間100万円負担金を出し、さらに糸満市を加えて事業主の道の駅施設管理組合を構成している。それぞれ理事を出し、理事会を構成している。販売手数料として、野菜、魚などの食料品目で売り上げの15%、加工品で20%を取っている。

従業員数は140人で、内88人がパート。

#### 2. 売上高、来客数

現在の売り上げ総数は、4つの施設を合わせて23億4,000万円。1日來客数は7,300人で、利用客数は年間270万人。

#### 3. 設置の経過

平成14年JAが最初にオープンし、17年には糸満市より南部国道事業所で道の駅設置要請。先を見通し、埋め立てを行う新たな地域に国道の申請をした。

平成21年6月登録証が交付され、同年9月にグランドオープン。施設を利活用した道の駅である。

## ふじのき保育園 行政視察 概要

### 視察項目 企業内保育所について

ふじのき保育園は、沖縄県を代表する大企業である、沖縄ツアーリスト株式会社、本社施設内にあ保育所である。

造りは、一般の保育園、幼稚園とまったく同じである。

沖縄ツアーリスト社員の子供以外に地域の子供達も利用できる施設である。

朝7時から夜9時まで利用ができ、社員の方々については、出勤時子供を預け、帰宅時子供と帰っていく。共稼ぎの社員も多く在籍しており、このような、企業内保育所は、鉾子市周辺では、見られないが、核家族化、夫婦共稼ぎが増えている中、職場と子供を預かる場所が近くにあるというのは、親も安心して勤務ができると感じ、今後の日本を見た時必要性を感じた。

## ◎糸満漁港等の概要について

糸満漁港は、県内唯一の第3種漁港として昭和61年に国の指定を受け、県が管理し水産物の流通加工拠点漁港として水産振興基本計画に基づき整備された漁港である。地元漁船はもちろんのこと、県外漁船(廻船)九州方面(大分県・宮崎県)が利用している。港内には、水産物の水揚基盤である荷捌施設・製氷施設・上架施設が完備され、鮮魚仲買業者もそろっている。漁業形態としては、近海マグロ延縄漁業・釣り漁業が基幹漁業で、組合の概要としては、漁業経営体は160経営体、組合員数289人(正組合員98人・准組合員200人・釣遊漁船登録隻数239隻)比較的10トン未満漁船が多く在籍している。昨年の当漁港での水揚数量4037トンの内訳は、地元漁船2,788トン、廻船1,249トンで水揚金額21億円、漁獲物は、マグロ類(クロ・バチ・キハダ)・イカ類、特にソデイカは、当漁港のブランド魚として認定・・・魚体は体長1m・体重20Kg 漁場は、前浜水深500m海区漁獲)等の多種多様な水産物が水揚げされ、沖縄県随一の水産物の盛んなまちとして発展してきた。

市民に開かれた都市型漁港(ふれあう 海人うみちゅう)として整備され、当漁港北地区に位置し、港内入り口付近には養殖施設(マグロ・マダイ)。海洋レク機能としてのフィシャリーナ施設(ボートショット係留施設)・ビーチ施設(海水浴場)・漁港後背地にはリゾート施設(ホテル)・・・漁港区域外設置されていた。

さらには、隣地には広大な埋立用地に糸満工業団地があり、すでに企業が進出し操業していると同時に、水産関連施設もあり、漁港周辺は繁盛していた。県の漁港整備計画に基づいて、県・市・生産者・流通業界とも連携を図りながら港内の老朽化した水産関連施設の立替をなるべく1ヶ所への集積)を実施し、最新鋭の高度衛生管理型の荷捌施設及び製氷施設、給油施設並びに水産物第1次処理加工施設を平成32年・33年の2か年計画で総事業費25億円(補助率国1/2・県1/2)をもって着手することになっている。これらの事業主体は、市・公社で行い既に実施計画(詳細設計)に入っている。

なお、当漁港水産物荷捌施設の管理運営は糸満市・市場の開設者は、公社(漁協)が行っている。・・・銚子漁港の場合は、銚子漁協がすべて行っている。全国に例がない。本来ならば特別会計「水産物荷捌施設」で、市が管理すべきであると思う。

糸満市は、地元漁業の特徴を生かしながら、漁業生産活動に支障のないよう水揚げの基盤である漁港整備を、県・市・関連業界一丸となって、漁港の将来ビジョンを種々策定し漁船の受入体制の万全を図り、鋭意漁港整備計画に取り組んでいた。しかしながら、全国共通の課題である漁業後継者不足・漁師の配偶者問題・高齢化問題が悩みの種、打つ手なしの実態で漁船漁業が衰退の一途にあるが、大型漁船の乗組員不足をカバーするため、現在外国人研修生の受け入れを行っている。(漁協組合)



## その他

・漁港内水域を利用して毎年旧暦の5月14日に「ハーレー祭」が繰り広げられ、海の恵みに感謝、大漁と航海の安全を祈願する勇壮なハーレー大会が行われ、同時に港内周辺では市民総出の各種イベントが実施されている。当市の最大の祭りで近郊近在大勢の人出で盛況であり、まちおこしに貢献され観光のスポットとなっている。(インバウンド観光)

## 参考

第3種漁港とは、国の漁港法に基づき指定され、水産業振興上必要な漁港で、概ね同港は、水深4m・総トン数100トンクラスの漁船が自由に出入港が可能で港内には、水産関連施設が立地している。漁港の格付としては、第1種漁港(地元漁船のみ利用・総トン数5トン未満の漁船・・・市町村管理)・第2種漁港(地元漁船がほとんど利用。総トン数10トン未満漁船・・・市町村管理)第3種漁港(上記のとおり)・特定第3種漁港(水深6m以上・すべての大型漁船・全国で13漁港指定・・・港湾でいえば重要港湾に匹敵する。)第4種漁港(離島ほとんど地元漁船・・・市町村管理)

◎参考資料 別冊のとおり

## 沖縄観光コンベンションビューロー 行政視察 概要

### 視察項目 観光客誘致対策について

日本の総人口が減少する中、沖縄県の人口増加率は全国トップ。出生数も1.94%で日本一です。

日本で唯一亜熱帯に属する県。年間平均気温は23.1℃。1月の平均気温も17.0℃と温暖。海洋性気候のため、夏も海から涼しい風が吹きます。

沖縄観光は第5次沖縄県観光振興基本計画で、2021年度入域観光客数1,200万人（国内客800万人、外国客400万人）、観光収入1兆1,000億円と掲げる。

一般財団法人沖縄観光コンベンションビューローは、沖縄観光の強力かつ、効率的な推進体制を再構築するため、観光とMICE分野を統合一元化した「官民一体型」の推進母体です。

組織は総務、企画、誘客、受入れとなっている。

平成30年度の外国人観光客数の目標値を287万人と設定し、外国人観光客とクルーズ客の誘致活動を強化する。

重要市場（台湾、韓国、香港、中国）、開拓市場（タイ、シンガポール、マレーシア、インドネシア、フィリピン、ベトナム）。各種メディアを活用した情報発信。マーケティング活動やプロモーション展開を強化し、更なる国際化を推進する。

# 市民クラブ行政視察 所感

《H30年11月6日(火)～11月8日(木) 那覇港管理組合 他4件》

提出期限 平成30年11月22日(木)

提出者 : 根本 茂

## 1 クルーズターミナルについて(那覇港管理組合)

当日、ちょうど中国の旅客船が船着場に着いたところであった。船の大きさは330メートル。昔の戦艦大和と同じ大きさだと説明された。高さは13メートル。ビルの13階建てに匹敵する。船を見ていただけで首が痛くなった。

観光客は4,000人、船のクルーが約1,000人、両方で5,000人。小さな1つの村が移動しているようなものだ。観光客はこの港から税関を通して観光や買い物に出かける。観光バスが80台くらい待っていた。

沖縄税関の仕組みは良く、勉強できた。金の不法持ち込みが多いそうである。見つかったら没収させるそうである。命がけである。

クルーズターミナルはあまりにも規模が大きすぎて、銚子でこのような施設を作ることはとても不可能であると感じた。銚子市に客船の基地を作ると公約していた野平前市長の言っていたことは絵空事と実感した。

## 2 道の駅いとまんについて(糸満市観光協会)

道の駅いとまんは2.2ヘクタールの敷地内にJAのファーマーズマーケットいとまん、JFのお漁センター、障害児就労支援施設イーノ、糸満市物産センターの4つの施設で構成されている。農産物、水産物を地元客と観光客に提供する地域の情報発信基地となっている。

特記すべきことはセンター内に大きな屋根付きの建物が建っており、そこにバーベキューを楽しむ宴席がいっぱい並んでいることである。観光客などはセンターで買ってきた魚や野菜をその場で焼いたり料理して食べていた。

平日にもかかわらず結構な人が出ていた。これからは産地で買ったものはその場で食べる方ができた方が商売になるのだろう。なかなかのアイデアである。うおっせ社長の岩井氏も見習いたいといっていた。

### 3 糸満漁港について(糸満市)

県内唯一の第3種漁港として指定された漁港である。イカやマグロ、カジキなどが水揚げされている。銚子市と同じように新しい卸売市場が国や県の指導の下に建設されることが決まっている。

第3種漁港として広く県内外から廻り船を受け付けていた。問題点としては停泊地内の静穏度が不十分で岸壁の老朽化が目立ち、エプロンの沈下も認められており、危険であるとのことでした。

新たに出来る沖縄美ら海卸売市場完成までには国や県にお願いして、整備したいと話されていた。

### 4 企業内保育所について(ふじのき保育園)

沖縄ツアーリスト(株)が自社で働く従業員のために作った保育所である。会社が旅行業ということから、働く従業員、社員に女性が圧倒的に多いこと、時間も不規則なので1歳から4歳未満の子供を預かる。朝8時から遅くは夜9時までに見てくれる。

定員は最大で26人、保育士はローテーションを組みながら12人で見ている。保育料も月23,000円と安い。第2子からはその半分で見てくれる。

これからの世の中は人手不足。沖縄ツアーリストのように社員の仕事と育児の両立支援をしなければ経営者は人材確保に難しい時代になるかもしれない。一歩進んだ会社であった。

### 5 観光客誘致対策について(沖縄観光コンベンションビューロー)

一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー(OCVB)は沖縄観光の強力かつ効率的な推進体制を再構築するため、観光とMICE分野を統合一元化した。

「官民一体型」の推進母体で、発足以来多様化する旅行動向や国内外観光地との激しい競争に対応すべく、プロモーション事業の展開や受入体制整備事業の推進や、観光関連産業の人材育成、色々なイベントの開催などにより、新たな観光、リゾート産業の活性化に寄与していた。

沖縄観光のプロフェッショナルとして、沖縄県の発展の推進役といった感じであった。

# 市民クラブ行政視察 所感

《H30年11月6日(火)～11月8日(木) 那覇港管理組合 他4件》

提出期限 平成30年11月22日(木)

提出者 : 岩井 文男

## 1 クルーズターミナルについて(那覇港管理組合)

海を開く客船受け入れの岸壁、インバウンド観光客を受け入れる整備、その効果、雇用、経済効果について、那覇港管理組合の取り組みを視察した。

年間180隻から200隻の大型クルーズ船が入港、主な国は東南アジア、特に中国(上海)、台湾です。中国(上海)からの船賃は3万円前後。しかし様々なオプションがあるようです。

私たちが視察した11月6日午後3時45分にワールドドリーム号が入港。そのとてつもない船の大きさにまず驚いた。15万6,000トン、客数で3,300人、クルースタッフ1,500人。この船の停泊料金は4.5円/トン×15万6,000トンで70万円から80万円くらい。入国審査官も出向いて、速やかに審査。後は街に出て観光、あるいはショッピング、その足の確保。岸壁に列をなす観光バス、タクシーは大変な台数です。

管理組合は港の安全管理だけでスムーズに港から市街に出られるように努める。

通訳などは県、市の観光協議会にお任せしている。今後のクルーズターミナルについては、第2クルーズバースを定め、計画地を決めて調査に入ったと説明され、沖縄観光の海からの玄関口を大きく視野を広げています。利便性を第1にし、クルーズ船、コンテナ船、さらに陸揚げされたコンテナ港湾内道路の混雑、港と道路など課題もあるが、事業化に向けて本年調査、5年から6年後の完成をと結ばれました。

## 2 道の駅いとまんについて(糸満市観光協会)

人口は6万人。埋め立て400k㎡。空港に直結した国道バイパス埋め立て計画でバイパス事業に着手した。住宅地と工業地を作ろうということで埋め立て申請。

主眼は埋め立てでできた土地利用。道路認定で何も問題なく道の駅いとまんが出来た。

もちろん住民も道路が整備され、新たな土地に住む人が増え、交通混雑も緩和され、商業活動が盛んになり、農漁業も販売が拡大された。

国道に隣接していない場所には計画図面が書けないと思える。銚子のうおっせ21での国への道の駅要望で、国土交通省からの答えは国道に隣接していないから難しい。漁港からの運搬道路、臨港道路です。道の駅いとまんは先を見越した計画で認可。可能なことに手を打っておかないと許認可が難しい。この道の駅いとまんは先を見越した計画です。

### 3 糸満漁港について(糸満市)

沖縄県唯一の第三漁港です。現在の反対側に新たに高度衛生管理市場を建設計画。平成31年自主設計、32年から33年に工事、34年にオープン。費用は25億円。国が2分の1、県が2分の1、県管理の漁港。事業主体は現在調整中だが、案として沖縄県水産公社が一番望ましいとの説明がありました。

漁港も道の駅と同じ埋め立てで新たに出来た漁港、時が過ぎ、今建設に向けた取り組み中ですが、地元市や地元漁協が事業主体とならず、沖縄県水産公社、ここが一番私自身感心させられるところだ。

すなわち市や地元漁協は負担なしで建設出来る。行政、つまり官と民が協議協調をし、事業展開する。官の能力を最大限に活用する方策。関心関心。素晴らしい一方、漁船の減船が相次いで、高齢化、あるいは成り手、後継者に頭を悩まされている。この点はどこの地域も同じ。

### 4 企業内保育所について(ふじのき保育園)

施設面積は183.7㎡。乳児室、保育室、調理室、調乳室、沐浴室、トイレ、その他となっており、入園対象年齢は1歳から4歳未満の乳幼児。保育時間は月曜日から日曜日、午前8時から午後8時までで、延長保育も月曜日から日曜日の午後8時から午後9時まで1時間行っている。延長保育の料金は30分100円。一時保育も行っており、午前8時から午後8時までの12時間で2,000円。延長保育は同じく30分で100円。

保育園での食事は昼食、おやつ。昼食は栄養バランスと自然食、季節感のある物。0歳から2歳児については、午前、午後とおやつタイムとしている。また戸外の遊びも積極的に取り入れている。

定員は26名。保育士12名、嘱託員も設けています。利用規約もあります。

民間企業である沖縄ツーリストが経営をし、沖縄ツーリストの社員の仕事と育児両立支援から次世代育児支援の一環との説明。

大きなホールは1歳から4歳までの26名定員から十分なスペースがあり、様々な諸行事が行える。

園児が熱を出したり病気になったり、園の出入りを控える症状規定。また完治した場合の完治説明書などの提出義務もあります。感染の防止です。

保護者への伝達も行っており、37.5℃、38℃では保護者への連絡、お迎えの対応など、きめ細かに定めてありました。

### 5 観光客誘致対策について(沖縄観光コンベンションビューロー)

沖縄観光をプロモーションする、一言です。沖縄観光の効果的な推進、官民一体型、プロモーションだけでなく、人材の育成、多彩なイベントの開催と多様性がありました。

働く人、雇用は240人、公益事業として開拓して来た。自前で稼ぐ収益事業、海中公園あるいは旧海軍司令部「壕」の事業化。施設では沖縄コンベンションセンター展示場、劇場、そして会議場、分化会場と4つの機能、リゾート沖縄ならではの特徴を活かしている。

1つの施設は空手会館。空港から15分と利便性がよく、ショップ、飲食店で利用度も高く、人件費用は賄っているそうです。

意見交換会では次のような質疑を行いました。

問 52億円での予算は大変大きな額で、さらなる観光資源の商品化、あるいは宣伝などプロモーション

ンもやりやすいのでは。

答 もちろんです。議会との話の中でよく話されますが、観光事業が進めば道路はよくなる、空港は出来る、港は出来る。地域環境も良くなる、生活の利便性も上がる。観光はすそ野が広く、土産品あるいはうまい物「食」を売り出せる。事業が生まれる。沖縄にはこれという大きな会社がなく雇用も進まないが観光は違います。ますます広がりますと議会や議員と議論になります。

問 観光客、インバウンドのお客様のモラルあるいはマナーについてはどうか。

答 まず文化や生活習慣の違う国から来るわけですから、声が大きい、料金の支払いが終わっていないのに食べてしまうなどがありますが、まずはこの国日本の暮らしの仕組みを息長く教えること、日本ですからこの点を様々にツアーをリードする。会社あるいはガイドなどに息長く訴えてきました。結果今はあまり聞かなくなりました。問題はありますが、この国の文化、暮らし、仕組みを教えること、このことに尽きます。

問 52億円の観光予算と沖縄県41市町村で34の観光協会が組織されているが、今後の財源はどのように考えているか。

答 国の予算は3年ないし5年で終わってしまう(事業化が終了)。地震や津波、台風での災害が生じた場合、初期対応として資金が必要(地元民も観光客も)。食料も水も生活する術が目的税として宿泊税など今後の課題として、以後災害が生じた場合、国の支援を待たずに基金で対応できるようにお金を作っておく。

地域で基金を災害発生に備え準備しておくための目的税の宿泊税、観光地沖縄だから出来ると思えた。

# 市民クラブ行政視察 所感

《H30年11月6日(火)～11月8日(木) 那覇港管理組合 他4件》

提出期限 平成30年11月22日(木)

提出者 : 大野 正義

## 1 クルーズターミナルについて(那覇港管理組合)

全国における沖縄へのクルーズ船寄港実績は博多港、長崎港に次ぎ、那覇港は第3位。都道府県別での2017年度クルーズ気候回数は沖縄県が第1位です。

ワールドドリーム(151, 300トン)、乗客数3, 360名が寄港し、12階建てのビルのようなようでした。年間利用者数は623, 000人とにぎわっている。

## 2 道の駅いとまんについて(糸満市観光協会)

「道の駅いとまん」はファーマーズマーケット、お魚センター、物産センター、福祉施設イノアの4施設と糸満市を加えた構成員で「道の駅施設管理組合」設立して、管理・運営を行っている。国道に面して国の補助金80%となんともうらやましい限りです。

商品も豊富で50%～30%安い。一日平均客数7, 335人、観光客、地元客にも人気がある。

## 3 糸満漁港について(糸満市)

糸満市は人口61, 000人、世帯数26, 000戸、毎年やや人口増加する。主な漁種類はマグロ、イカ類で、昔ながらの港町の風景を呈している。

県内唯一の第三種漁港に指定されており、県外の漁船も受け入れ、31年～34年に25億円をかけた新しい魚市場が完成する。青い海が印象的でした。

## 4 企業内保育所について(ふじのき保育園)

ふじのき保育園は、沖縄ツーリスト株式会社の社員の子どもさんを預かる企業内保育所です。

1歳から4歳未満の乳幼児を預かり、施設は183. 7㎡、乳児室、保育室、調理室、調乳室、沐浴室、トイレがあり、よく清掃されている。定員は最大26名に対し、保育士は12名と、手厚い保育がされる。

社員に仕事と育児の両立を支援し、働き甲斐のある職場です。

## 5 観光客誘致対策について(沖縄観光コンベンションビューロー)

2018年度の沖縄観光は観光客の目標1, 000万人のうち国内観光客は700万人、外国人観光客は300万人と掲げられている。そのため沖縄への玄関の空路、海路とも新規路線需要の獲得、観光客の目的や視線に沿った誘客ポロモーションの強化や受け入れ体制の整備など、様々な政策を実行する。冬に住んでみたい沖縄県です。



## 市民クラブ行政視察 所感

地下 誠幸

平成30年11月6日（火）～11月8日（木）

沖縄県那覇市、糸満市

### 1 クルーズターミナルについて（那覇港管理組合）

現在、日本でもクルーズ客船の旅の広告が見受けられるが那覇港には、14万トンクラスの客船が入れる岸壁が水深9から10メートルで整備されている。東南アジアから多くの客船が寄港し、乗客は、那覇市内、県内観光地へ、バス、タクシーにて観光、ショッピングへ出かけている。

銚子市でも、港を重要港湾化し、第三魚市場沖合へ人工島を整備客船がつけるような観光政策も重要であると感じた。

銚子港は、クルーズ船誘致について鳥取県堺港の例を参考にすべきと感じた。

### 2 道の駅いとまんについて（糸満市観光協会）

糸満市は、県庁所在地である那覇市のとなりであり、ひめゆりの塔などがあり、沖縄戦の激戦地の一つであり、まぐろ漁など漁業、水産業が盛んなまちである。

道の駅というと観光スポットの印象であったが、地元の方々も精肉、魚、野菜をたくさんの方々が買い物におこしであった。銚子市は、道の駅が無い中国道に面するのが条件であるが、再度国土交通省と協議しうおっせを道の駅に送早急に改善すべきと感じた。

### 3 糸満漁港について（糸満市）

糸満漁港は、沖縄県を代表する、第3種漁港である。

日本最南端かつ最西端にあり、県内の漁船のほか県外の漁船も受け入れている。主に水揚げされているのは、マグロ、イカ、カジキ、シーラなどである。漁港の沖合には、海浜公園が整備され、人工海浜にリゾートホテルができています。

また、となりの那覇港には、クルーズ客船が寄港しており

また、周辺の街並みも整備されており、大変参考になった。

### 4 企業内保育所について（ふじのき保育園）

ふじのき保育園は、沖縄ツーリスト株式会社が運営する

企業内保育所である。沖縄ツーリスト株式会社は、沖縄県を代表する、大企業であり、多くの社員を抱えている。

多くの社員が、出勤時、子供と出勤し、保育園へ子供を預け

ている。職場と隣接した場所、企業内に保育施設があるというのは、銚子市周辺では、見ることができず大変参考になった。

#### 5 観光客誘致対策について(沖縄観光コンベンションビューロー)

一般社団法人沖縄観光コンベンションビューローは、沖縄観光の強力かつ効率的な推進体制を再構築するために観光とコンベンション分野を統合一元化し、平成8年4月に発足した「官民一体型」の県内唯一の推進母体である。

沖縄県の観光の推進、観光、リゾート関連産業の人材育成  
多彩なイベントの開催など、沖縄県の新たな観光、リゾート  
産業の一層の活性化に寄与している組織であり、県、市町村  
も協力しており沖縄県の観光誘客への力量の千葉県、銚子市  
との違いを痛感した。

## 市民クラブ行政視察 所感

《H30年11月6日(火)～11月8日(木) 那覇港管理組合 他4件》

提出者：宮内 昭三

### 1 クルーズターミナルについて

那覇港管理組合は、3自治体(県・那覇市・浦添市)で特別地方自治体を組織して港湾管理(通常都道府県)を行っている。那覇港は重要港湾としてコンテナ船、フェリー・クルーズ客船等の国内外からの船舶が往来就航し、国際港としての国の港湾整備計画に基づき、管理組合がその一部の設計、施工等を行っている。港内の概要としては、陸域部 600ha(埋立後背地)・海域部 3,200ha(海面)をもって各種機能施設が設置されており、沖縄県の海の玄関口として経済産業(物流・人流)振興の中心的な拠点港湾として整備が進んでいる。また、観光産業として特に力を入れている国内外のクルーズ客船(年々大型化・将来 200千トン級客船建造)の専用バース(水深 20m長さ 300m)・クルーズターミナル(4F建)がすでに供用開始され、接岸時の乗客下船に必要な諸手続きとして入国ブース「入関 16台」「税関 6台」「検疫 1台」等が備えられ、国のそれぞれの検査官が随時派遣される。さらには、クルーズ船の増加に伴い、国も力を入れている。観光立国(外国人誘客 4000万人を掲げている)としての港湾整備重点策として、同港の新港埠頭埋立地へ第2エプロン岸壁クルーズ計画が策定されている。総合港湾計画の一環としてもコンテナヤード・埋立後背地への海洋リゾート施設・臨港道路の整備・緑地整備等が盛り込まれており、重要港湾としての機能を十分に果たせるよう年次計画により実施されていた。

なお、クルーズ客船の入港時には地元観光協会、各種団体による郷土芸能を披露し出迎え、観光ムードを演出(常時ではない)(1度に 3,000人の乗船客が下船)管理組合としても、その受け入れ体制を万全にするため、船舶検査関係(入関・税関・検疫等)が円滑に流れるよう協力をしている。ターミナル 2Fへは、臨時免税店(62業者出店許可)を設けるなど両替所も設けて、お客の利便性を図っている。・・・離岸堤岸壁であるため、駐車場スペース不足に伴いバス、タクシー等に不便をかけている。クルーズ客の満足度が低下しないよう受け入れ体制にもいくつかの課題も生じているのも事実であり、管理者としてもイメージダウンにならないよう配慮している。

### 参考

毎年クルーズ客船は増加している。平成 28 年の国内外からの寄港実績は 193 隻に達していた。丁度視察時には、ワールドドリーム号、総トン数 130,000 トン(全長 300m・乗客 3000 人以上・乗組員 400 人)がクルーズターミナルに接岸した。乗客は殆ど中国・韓国・台湾・香港のお客で、観光バス、タクシー

など待機（観光エージェント関係者多数出迎え）し、那覇の随一の繁華街である国際通りへの買物ツアーであるとの説明を受けた。客船は、翌日午前4時には次の寄港地へ出港される。・・・滞在所要時間は10時間位であり、とても沖縄観光はできない。本船の岸壁施設使用料は、1日当たり総トン数1トンにつき4.5円の使用料（係船）を管理組合へ支払う。・・・1日につき約607,500円（客船によっては2日以上係留されて沖縄県の観光を楽しみ、満喫して帰港するクルーズ客船もあるが海上の様次第である。）

## 2 道の駅「いとまん」について

沖縄県の最大級の規模を誇る道の駅「いとまん」は、昭和40年県が港湾埋立地（事業所用地）へ立地した。平成21年度に道の駅として国から登録を受けた。敷地面積は2.2haで、最初にスタートした施設は、平成14年JAファーマーズマーケットいとまんを設置、年々各施設を増設し、JA店（農作物）・JF（水産物11店舗）・物産センター（31業者7店舗）・障害者就労支援施設（ばんない豚焼肉店）の4施設からなっていた。さらに平成27年情報防災館オープン（市管理委託先・・・糸満市観光協会）し、来客としては地元客はもちろん、一般観光客等に物販・飲食等の提供すると同時、観光を含めた地域情報の発信基地としての役割を担っている。この施設の管理運営は、4施設とも市が参画し「道の駅施設管理組合」を設置し、糸満市観光協会へ運営委託している。（毎年委託料4,000,000円4施設（@1,000,000×4施設）・市2,000,000円）

施設概要としては、敷地面積2.2ha・建物面積5,369㎡・駐車場312台（大型バス12台・普通車300台）・トイレ36器（男21器・女15器）身障用5器・各施設オープン時間帯9:30~19:00・レストラン11:00~22:00 すべてのお店は無休で営業している。道の駅24H利用可能施設であることが条件・・・駐車場・トイレ使用できる

なお施設の中心広場は、多目的施設820㎡（市が2億円をかけた）をイベント広場として、雨天時でも使用可能で、誘客を図るため各種イベントが開催できる（移動式ステージが設けられていた）広々として港湾埋立地の道の駅が立地され、市の都市計画道路が確立され国道331号線に沿って、周辺には商工業施設ができています。中心市街地からも近い利便性も非常に良い場所で、観光客にも人気（観光スポット）のある施設であるとともに活気のある店内であった。館長から懇切丁寧に各施設を廻りながら説明を受けた。・・・是非とも銚子でも国道・県道沿いに同様な施設ができることを期待したいと思います。

参考までに、平成28年の全施設での売上は23億円（JA16億円・JF5億円・物流センター1.7億円など）・・・一括売上会計システムを組んでいない利用客数270万人（1日平均7,300人）・・・イベントによる誘客・増加傾向にある）店内従業員数139人（パート88人）（道の駅施設管理組合が各施設からの報告に基づいて集計した結果）

### 3 糸満漁港について

糸満漁港は、県内きっての漁業の町として発展してきた。漁港は、漁港法に基づき第3種漁港（総トン数50トンクラス・港内水深4m）として中型鮪漁船の基地として、地元漁船並びに廻船として、九州方面（大分県・宮崎県）四国（高知県）の鮪漁船等漁船が常時利用している。水揚げ基盤である荷捌関連施設等の漁港機能施設が整備されていた。特に感じたことは、漁港は漁業関係者のみが利用することなく、広く市民に開かれた都市型漁港「ふれあい漁港」として位置づけられ、港域周辺には海洋レクリエーション施設「フィシャーリーナ施設」ボート・ヨット係留地・砂浜ビーチ施設（海水浴場）・リゾート施設（ホテル）、また漁港水域多角的養殖施設・・・民間業者（マグロ・タイ）が沖合区域に設けている。また、漁港内水域では、旧暦5月4日には糸満の伝統行事である「ハーレー大会」が盛大に開催されている。

なお、「沖縄21世紀ビジョン基本計画」の基づき、平成32年33年の2ケ年で、港内北区岸壁へ流通機能施設として、新たな高度衛生管理型荷捌施設・製氷施設・給油施設の建設が予定され、その総事業費25億円投入しての漁港機能の充実を図っている。応分の国・県の補助金の交付を受ける。

また市場運営は、同市が市場を開設し、水産物荷捌（入札）は県から水産物地方卸売市場を受け水産公社（漁協）が行っていた。これが通常の運営方法であるが、銚子漁港の場合は、市場管理も市場運営（荷捌）とも銚子市漁協が行っている・・・S38年まで市が市場管理していたが諸般の事情により一切組合が管理となっている。糸満漁港と銚子漁港とは比較にならないが、地元漁業の特徴を生かしながら、県・市・業界が連携しながら鋭意漁港及び関連基盤施設の整備に取り組んでいるが、水産業共通の課題である。後継者不足・漁師の高齢化の悩みに打つ手がないようで、大型漁船乗組員は外国人研修生に依存しているのが実態であった。

### 4 企業内保育所について（ふじのき保育園）

日本の総人口が減少する中で、沖縄県の人口増加率・出生率は日本一である。その出生率2.0%に達している。（国の希望出生率1.8%実現を目指して、各種の少子高齢化・子育て支援を打ち出している。）

人生100年時代に入り人口減少することは、各地域での成長は望めない。少子高齢化には真正面から立ち向かうことが必要であると考え。今回視察した「ふじのき保育園」は、沖縄ツーリスト（株）・・・従業員600名・観光事業経営者（バス・レンタカー・観光エージェント）が管理運営し、同社の職員を対象としての保育園で、現在26名の子供達（幼児0歳から4歳未満）を預かっている。事業所内保育園として設置され、少子化時代を解消するために女性が安心して産み育てられるよう充実した施設環境の中で「仕事」「育児」が両立されるよう、会社が全面的に支援している。したがって、このような保育施設があることにより女性の活躍する職場が拡大されると同時に雇用促進にもつながる。今26名の幼児が入園し、先生方も12名の保育士によりローテーションを組み合わせながら、

朝 8 時から夕方 8 時まで預かっている。場合によっては、延長保育 9 時まで行うときもある。1 名あたりの保育料 23,000 円/月となっていた。

なお、大きな企業になると同様の保育園を設置しているところも見受けられますが、国も人口減少を食い止めるため、現在無認可保育園に対して一律に助成金を交付されているが、さらに充実した子育て支援策が必要であると思料される。

#### 5 観光客誘致対策（沖縄観光コンベンションビューロー）について

平成 8 年に沖縄観光コンベンションビューロー（O. C. V. B）が発足し経済界・観光協会・観光開発事業団等を包括した組織で、現在会員 684 団体（個人含む）・職員 240 人（県派遣職員・プロパー・専門職員・パート）をもって産業・観光振興推進団体として活動している。特に観光立県として観光 PR に力を注いでおり、官民一体となって各種プロモーション事業を展開し、沖縄県（離島含む）の観光振興に大きく寄与している団体である。（東京・大阪・台北・韓国に現地事務所有る）

また、O. C. V. B の運営事業の安定的、持続可能な財源確保を図るための自主事業（収益事業）として海中公園事業・海軍司令部濠事業・C. S. R 活動によるオリジナル商品開発・関連グッズ開発事業及び県市の委託事業としてコンベンションセンター施設・空手道館施設等の指定管理並びに誘客プロモーション事業としての関連業界と連携した各種イベントの開催、メディアを活用しながら観光情報発信を行うなど、沖縄観光のさらなる国際化を推進している。・・・ハワイに勝るとも劣らないリゾート都市の形成にも取り組んでいる。

なお、沖縄の玄関として空路（飛行場）・海路（港湾）等の整備が着々と進捗され、新規路線の拡大が期待される。2020 年までには、国内ハブ空港でもある那覇空港の第 2 滑走路が完成する予定となっている。国内線はもちろんのこと、国際線（現在中国・台湾・香港・韓国）への空路線拡大と那覇港の港湾整備（第 3 埠頭岸壁）が進む中、海路による世界クルーズ客船（総トン数約 20 万トンクラス対応可能）の誘致により、より一層の観光客の増加を見込んでいる。

一沖縄県観光基本計画書の中には「世界水準の観光リゾート都市形成を目指す」

・2020 年の観光客誘致目標は 1200 万人（国内 800 万人・国外 400 万人）を目途に業界一丸となって沖縄観光の振興のため様々な観光戦略に取り組んでいた。

# 領 収 証

市民クラブ 様

2018年10月26日

金32,820円

ただし、乗車券類代  
として、上記金額を受領しました。

印 紙 税 申 告 納 付 に つ き 波 谷 税 務 署 承 認 済
---

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、  
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社  
銚子801 No.000001





領 収 証

新井 様

様 No. \_\_\_\_\_

★ ￥ 6000

但 ￥713000円 (送料込) x 2

30年 10月 30日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等( %)

収 入  
印 紙

コクヨ ウケ-1097

〒225-0817 千葉県船橋市大宮1-11

お菓子の工房 タイモン

TEL 0479(22)35

大明高

領 収 証

市民クラブ

様

No. \_\_\_\_\_

★

3000

但

キリ (送料=4)

30年 11月 〇日 上記正に領収いたしました

〒282-0317 千葉県東金市青川町1-7-11

内 訳

お菓子の工房

ダイヤモンド

税抜金額

消費税額等 ( % )

大前高子



3342

収 入  
印 紙

ココロ ウケ-1097

# 支出伝票


平成 30 年度 No. 2-5

会 派 名 市民クラブ	代 表 者 	出納責任者 
----------------	--	--

支 出 先 東京都港区浜松町2丁目4-12 東京モノレール 株式会社 他2件	科 目	調査研究費
	起 票	平成30年11月 8日
	支 払	平成30年11月 8日
	金 額	13,550円

摘 要 沖縄県 那覇港管理組合等への行政視察の際の交通費 (平成30年11月6日~8日) ----- 別紙内訳のとおり -----
--

- ※ 領収書は裏面添付
- ※ 視察等出張した場合は出張概要報告書を添付する

<h2>支 払 証 明 書</h2> <p>上記のとおり支払したことを証明します。</p> <p>会 派 名 市民クラブ</p> <p>代 表 者 名 根本 茂 </p>
---

※ 領収書を添付できない場合

別紙内訳

預金払戻請求書 による 振込受付書 振込金受取書 (兼振込手数料受取書)  
 預金口座振替

○お振込は手数料が安くて、便利なATMをご利用ください。

ご依頼日 30年9月10日	
フリガナ ラクテン 金融機関名(漢字)を左づめてご記入ください	フリガナ タイニエイキョウシデン 支店名(漢字)を左づめてご記入ください
振込先 楽天	銀行 第二営業支店
<input type="checkbox"/> 千葉銀行 <input type="checkbox"/> 信金 <input type="checkbox"/> 信組 <input type="checkbox"/> 農協 <input type="checkbox"/> その他	銀行以外の場合は○をお付けください。 千葉銀行宛の振込
該当種目に○をお付けください 1.普通 2.当座 4.貯蓄 9.その他 <input type="radio"/> 普通 <input checked="" type="radio"/> 当座 <input type="radio"/> 貯蓄 <input type="radio"/> その他	右づめてご記入ください 口座番号 7520919
お受取人 カタカナ シヤ)子ホウキ)インケンキョウカイ	金額 拾億 億 千万 百万 拾万 万 千 百 拾 円 ¥5000
おなまえ(漢字) (社)地方議員研究会	消費税込手数料 円 ¥648
お受取人 カタカナ シミンクラブ)子)キ)マサユキ)	■このお振込は、別途定める当行の「振込規定」によりお取扱いさせていただきます。 ■振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。 ■お振込の訂正や組戻しには、別途所定の手続・手数料が必要です。 ■手数料一括契約の場合は、振込手数料(2)を除く受取書として発行させていただきます。
お受取人 おところ 市民クラブ 地下誠幸	印紙 納付 30.9.10 千葉銀行 銚子支店
お受取人 おところ 銚子市若宮町 1-1	日中ご連絡可能なお電話番号 (0479-24-8137)
株式会社 千葉銀行 毎度ありがとうございます。	



様式第9号(第5条第2項第3号関係)

平成 30 年 11 月 16 日

銚子市議会議長 様

会派名 市民クラブ

代表者名(出張者) 地下 誠幸



出張概要報告書

- 1 出張日 平成30年10月18日(木)
- 2 出張先 TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター
- 3 目的 地方議員研修会主催「率直に語る地方議員に関わるお金の考え方」参加のため
- 4 出張者名 市民クラブ 地下 誠幸
- 5 概要

別紙

率直に語る地方議員に関わるお金の考え方を受講した。

地方議員の報酬、政務活動費、定数問題についての講義であった。

議員報酬については、市民との意識に溝がある。議員が何をしているのか認識不足。その結果高いとの市民の意見がある。現実的には、少ないのが現実であり、議員年金も復活させるべきである、議員の魅力が減っている。その結果なり手がいないなどの問題がでてくる。

政務活動費も富山市議会の問題から関心を市民が持ち始めている。きちんとした使い方をしなければならない。

定数問題も市町村議会は、定数が減少傾向であるが、数を減らせば、現職議員が圧倒的に強くなり新人が立候補しにくい環境になる事を市民も認識すべきとのことであった。

# 領 収 証

2018年10月15日

市民クラブ 様

金 7,220円

ただし、乗車券類代  
として、上記金額を受領しました。

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、  
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

印 紙 税 申 告 納 付 に つ き 波 谷 税 務 署 承 認 済
---

東日本旅客鉄道株式会社  
銚子801 No.000003

**KS** 新製品が安い  
**ケースデンキ**

**お買上げ明細**

2018年 4月14日(土) 11時41分

-----  
 <明細>  
 1 セキユリテイソフト ・ 持帰  
 ソースネクスト  
 4549804533902 ZEROカウルセキュリティ19" 140  
 1点 ¥2,138  
 -----  
 1点/合計 ¥2,138  
 (内消費税等 ¥158)

[0111075-011091019-2310004800109]

**領収証**

2018年 4月14日(土) 11時41分

市民クラブ 様

金額 ¥2,138  
 (内消費税等 ¥158)

但し、お品代として  
 上記金額正に領収致しました。

-----  
 <決済内訳>  
 現金 ¥2,138  
 (内消費税等 ¥158)

現金お預かり



ケースデンキ継子店  
 電話番号 0479-24-781  
 販売担当者091019

店コード 2200001110755  
 売上伝票番号 2310004800109



払込受領証  
(コンビニエンスストア用)

払込人氏名
銚子市議会 市民クラブ 様
お客様コード F31295732-C 038744-4003
金額 43200 円 内消費税 3200 円
受取人 曙ダイマート株式会社
受領印 収入印紙貼付欄 18.11.17 受領日附印

お客様控 ©

# 納品書

〒107-8555 東京都港区赤坂2丁目11番17号  
 第一法理株式会社  
 代表取締役 中 英 弘  
 TEL 03-203-695

市民クラブ 様 平成 31年 1月 15日

下記のとおりご納品いたします。  
 この金額には消費税及び地方消費税が含まれております。

ご納品額 **¥2,570**      お客様番号 **097-004603-0007**      請求書番号 **9903440**

商 品 名	明 細 (追録号数)	数量(号)	単 価 (号)	部 数	金 額	備 考
			千 円		千 円	
現行自治六法	107-108	2	1285	1	2570	

定期 特9 1/1  
 【取引銀行】〔当座預金〕みずほ銀行青山支店 0013161 三井住友銀行長野支店 0005986 八十二銀行本店 2000858

## ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号									
31-01-1805012	1805012	A93350004									
取扱店	チョウシ										
払込口座	00190-8 660372										
払込金額	*2,570	料金 *0									
<table border="1"> <tr> <td>00190</td> <td>8</td> <td>660372</td> </tr> <tr> <td colspan="3">第一法理株式会社</td> </tr> <tr> <td colspan="3">2 5 7 0</td> </tr> </table>			00190	8	660372	第一法理株式会社			2 5 7 0		
00190	8	660372									
第一法理株式会社											
2 5 7 0											
振替受付票 払込みの証拠となるものですが、大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (ゆうちょ銀行)											
入金額	*2,570										
おつり	*0										
はじめての投資信託を ゆうちょが応援します!											

印紙税申告納付につき趣町  
 税務署承認済

No 006266

領 収 証

市民クラブ

様

平成30年5月1日

金額	千	百	拾	万	千	百	拾	円
						6	4	8

但し 品代金 ¥

消費税 ¥

内訳 ｺﾛｰｱﾙ A3KK  
1車

上記の金額正に領収致しました

株式会社

代表取締役 藤 2 孝

〒288-0056 千葉県鎌倉市旭町 2-35  
 神栖営業所 神栖 632  
 〒314-0121 千葉県市川市旭町 17-1  
 千葉営業所 千葉市中央区旭町 17-1  
 〒260-0002 TEL 043-224-9050(代)

取扱者



No 006295

領 収 証

市民クラブ

様

平成30年 5月 11日

金 額	千	百	拾	万	千	百	拾	円
					2	5	9	

但し 品代金¥

消費税¥

上記の金額正に領収致しました

内訳 センター

CT-15DRY 1個

CT-15DRS 1個

株式会社

代表取締役 遠藤 孝

〒288-0055 千葉県千葉市旭町2-3-5  
 神栖営業所 神栖 0632  
 〒314-0121 千葉県千葉市中央区旭町17-1  
 千葉営業所 千葉市中央区旭町17-1  
 〒260-0002 TEL 043-224-9050(代)

取扱者



新製品が安い  
**KS ケーズデンキ**

**お買上げ明細**

2018年 7月25日(水) 13時48分

<明細>

1 インクカートリッジ エプソン 4988617143708 1CBK70L	・ 持帰
3点	¥3,207
3点/合計 (内消費税等)	¥3,207 ¥237)

[0111075-011091019-2310003419920]

**領収証**

2018年 7月25日(水) 13時48分

市民クラブ様  
**金額** ¥3,207  
 (内消費税等 ¥237)

但し、お品代として  
 上記金額正に領収致しました。

<決済内訳>

現金	¥3,207 (内消費税等 ¥237)
----	------------------------

現金お預かり ¥10,300  
 お釣り ¥7,093

ケーズデンキ銚子店  
 電話番号 0479-24-7811  
 販売担当者091019

店コード 2200001110755  
 売上伝票番号 2310003419920

No 009449

領 収 証

市民クラブ 様

平成31年2月22日

金額	千	百	拾	万	千	百	拾	円
				4	0	4	1	

但し 品代金¥ 消費税¥

上記の金額正に領収致しました

内訳

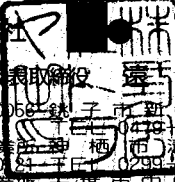
\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

株式会社 

代表取締役 藤 孝

〒288-0056 銚子市新住町2-1

神栖営業所 銚子市 〇 632

〒314-0024 千代田市 〇 97-4416(代)

千葉営業所 千葉市中央区旭町17-1

〒260-0002 TEL 043-224-9050(代)

取扱者

